



O.S.G.B だより

One Stop Guidance Bureau

藤井室長からのメッセージ

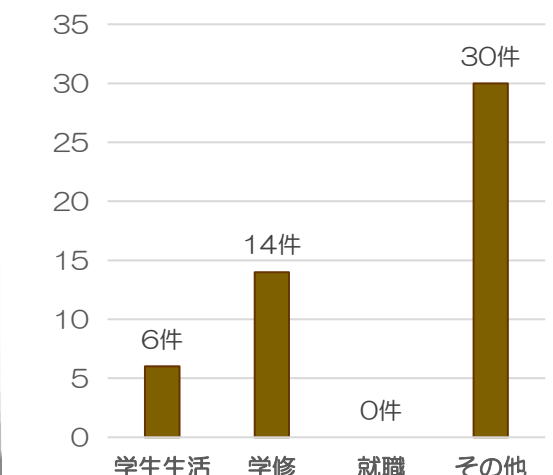
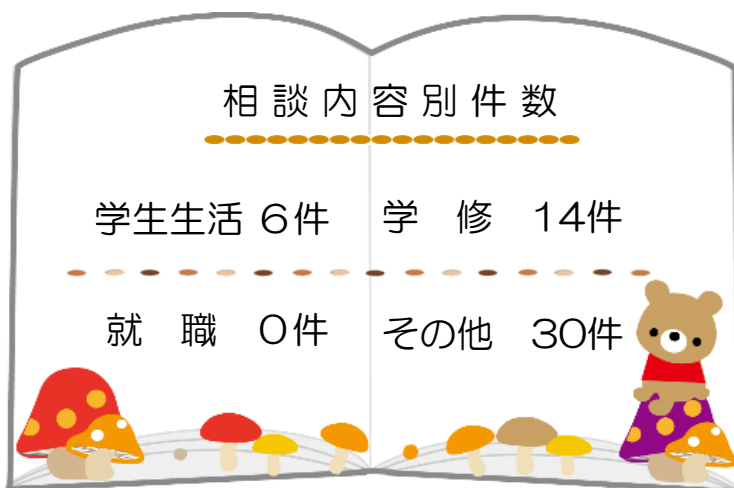
先日、本学の教職員対象に、「学生目線から合理的配慮を考える」と題して研修会を実施しました。修了生と学生のお二人から、本学で合理的配慮を申請した当事者として、その必要性、申請時や実施されて感じたことなど体験を通して思いを語っていただき、ディスカッションの中で理解を深めていきました。その後実施したアンケートでは、「合理的配慮への理解が深まったか」の問いに96%が肯定的な回答（「とても理解が深まった」は77%）でした。また、合理的配慮の必要性和周囲の人達の理解の重要性について理解が進んだとのご意見や、当事者の目線を意識しながら本学をより良い場所にしていきたいというご感想などをいただきました。

自分の抱える困難に気づいたり、周りに困難を感じている人がいたりしたときには、それぞれが持っている力を最大限発揮できる学生生活実現に向けて、合理的配慮の窓口である「学生なんでも相談室」でお話をお聞かせください。

10月の相談件数は50件でした

(件数)

10月利用状況



ご来室ありがとうございました